



# 河内小だより

たつの市立河内小学校

〒671-1664

たつの市揖保川町金剛山604

TEL 0791-72-2129

FAX 0791-72-6213

HP <https://kochisyo.tatsuno.ed.jp>

ともに学び合い、心身ともに健康でやさしい河内っ子



## 星を見つめながら…

気がつけばもう年の瀬、冬休み直前となりました。12月は「師走」と言いますが、その由来は普段ゆったりとした動作のお坊さんさえも、12月になるとお経をあげるために東西を馳せる月「師馳す（しはす）」からきていると言われています。先生方にとっても忙しい月となっています。

空気が澄み、夜空も深くなる冬は、星が光り輝く季節です。冬は、大気の透明度が上がって、美しい光が遮られることなく私たちの目に届くからです。また、冬は早い時間から星を見つけることができ、長い時間を鑑賞することもできるのです。さらに、肉眼でも明るくはっきり見える「一等星」が冬は7つと一年間で一番見える数が多いのです。冬が天体観測に向いているのは、一等星で夜空がより明るくなるからなのかもしれませんね。普段、私たちが教科書などで見る星座の写真は、ある程度目立つ星だけを残したものとなっています。私はオリオン座を眺めながら、昔の本物の星空には無数の星が瞬いていて、その中から星を選び出し、形にする（星座）にはかなりの想像力が必要だったろうなと考えていました。ひょっとしたら、教育も同じかもしれません。大きな「全体」の中には、煌めく個性がある「部分」が隠されています。全体だけで判断するのではなく、部分もよく見ることで、新しい発見をし、想像することでそれがつながり、全体の印象をかえることがあるのだなと…。

是非、ご家族で、冬の星空を観察してみてはいかがでしょうか。

## ☆ 表彰 おめでとう ☆ 2024.12.16 現在

● 第76回兵庫県幼・小・中造形教育展 入選

● 令和6年度たつの市学童美術展・発明工夫展

< 絵画の部 >

< 書写の部 >

< 発明工夫展 >

● 敬老の日発祥のまち多可町第35回全国おじいちゃんおばあちゃん子ども絵画展

● 第19回兵庫県小学生陸上競技たつの市・揖保郡大会



● 西播磨小学生人権書道コンテスト

● ミツバ商事杯 Aクラス

ジュニアの部

● 秋季大会 ジュニア

● 第34回兵庫県スポーツ少年団総合競技大会 ソフトボール

Aリーグ

オープンの部



## の行事予定

- 1日(水) 元日
- 6日(月) 冬休み終了
- 7日(火) 始業式 地区児童会 定時退勤日
- 9日(木) 身体測定
- 10日(金) 給食開始 委員会活動
- 13日(月) 成人の日
- 14日(火) ALT 学校児童会 P 広報部会 19:30 定時退勤日
- 15日(水) 安全の日 民推協推進委員会 19:00
- 16日(木) 1・2年:リズムジャンプ
- 17日(金) 避難訓練
- 18日(土) ゆめクラブ(上袋尻自治会館)
- 20日(月) こうち多文化フェスティバル クラブ活動
- 21日(火) ALT 定時退勤日
- 23日(木) 縦割り活動:写真撮影
- 28日(火) ALT 定時退勤日
- 29日(水) 移動図書館
- 31日(金) 揖保川中学校入学説明会
- 2月3日(月) 委員会活動
- 4日(火) ALT 学校児童会 定時退勤日
- 5日(水) ミニ地区児童会 民推協理事会
- 6日(木) 1・2年:リズムジャンプ
- 7日(金) 新1年生入学説明会
- 8日(土) 人権を考える市民の集い(アクア)

毎月25日は笑顔の日  
/ーゲーム /ースマホテー



## 11/26(火)・27(水) オープンスクール 頑張りました!

1日目は、4年生の河内隧道物語の観劇をスタートに、3・4校時は普段通りの授業を参観していただきました。保護者・地域の方の眼差しが、子どもたちにとって励みになりました。

2日目は、マラソン記録会で今までの練習の成果を発揮しました。完走を目指して、自身の思いを奮い立たせて頑張りました。



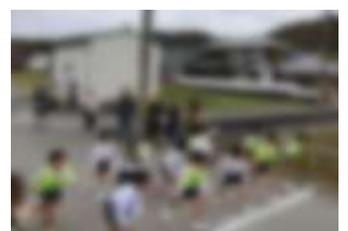
河内隧道物語



授業風景 3校時



授業風景 4校時



マラソン記録会 1・2年



マラソン記録会 3・4年



マラソン記録会 5・6年

### どうせいいそく 同声異俗

### 特別支援教育、全人類に効果あり

特別支援教育って、障がいのある子どもたちや発達につまずきのある子どもたちのための教育だと思われがちですね。でも、ちがうんです。特別支援教育ってのは「特別“に”支援を必要とする子どもたちのために語られることが多いだけで、特別“な”支援をする教育じゃない」のです。むしろ子どもたちのためのものでもありません。障がいがあってもなくても、わたしだって、あなただって、おじいちゃんだって、ギャルだって、みんながみんなに有効です。次に「できた」と「できない」の線引きを0か100かだけでジャッジしちゃいけない。「①静かに②すわって③友だちを見る」がバッチリできたら100点。そしたら「できた」になることなんてわかってる。でも「うるさいけどすわって友だちは見ていない」だって0点じゃない。だって「②すわって」は「できた」のだから、いつだって100点以外を「できていない」なんて言うのではなく「上手にすわれているね」とまずは「できた」を祝うことから始めたい。「できていない」の攻略は、少しの「できた」を祝ってからでも遅くない。

先日、地元のおばさんから、我が子が子どもの頃に(特別支援学級のお子さん)、地区からの集団登校で小学校まで連れて行ってくれたことに感謝されました。私は登校班長でしたが、ごく自然なことだと思って覚えていませんでした。いろいろな人たちが社会を構成しています。自然にお互いが思いやり、支え合える社会をつくっていききたいですね。

【 LITALIKO りたりこ発達ナビ 参考 】